

社 友 会 だ よ り

第 3 号

発行 センツウ社友会
住所 東京都江東区木場 2-17-13
〒135-0042 (亀井ビル 5F)
ドコモ・センツウ (株)
ワールドウォーカーセンター内
電話 03-5639-2780 FAX 03-3630-7206
編集者 大場省平

* 第 17 回社友会定期総会が開催*

平成 16 年 7 月 17 日 (土) 12 時から東京銀座のラフィナート (旧京橋会館) に於いて、第 17 回センツウ社友会定期総会が開催されました。

本総会には、高島副会長 (東海・北陸・近畿地区担当)、木本副会長 (四国・中国・九州地区担当) および芝尾社長を始めとする会社の方々もご出席頂き、約 70 名と過去最高の出席者数となりました。

開会に先立ちまして、今期お亡くなりました会員 7 名の方々に対しまして、出席者全員による黙祷をささげ、ご冥福をお祈り申し上げます。

開会にあたり、法安会長から次のとおり挨拶がありました。



<法安会長>

「第 17 回社友会の総会にあたり、会社から芝尾社長を始め幹部の方々のご臨席を賜り誠に有難うございます。会員の皆様には

暑い中また、遠いところから多数の方がご出席下さいまして、かつ、お元気なお姿を拝見いたしまして嬉しく思っております。

さて、昨年の総会では、社友会の活性化に向けて会則・組織の改正、地域会員との連携・コミュニケーション、会費の問題、会員増強の問題等多々ありましたが、社友会の活性化として位置づけてご承認頂き取り組んだ訳でございます。ほぼ順調に進捗したのもございますが、中には裏目に出たものもありますので、これからも一生懸命取り組んでまいりたいと思っております。

本年もこれらを踏まえた活動計画を提案しておりますが、皆様のご承認をえて、さらに一步前進すべく精力的に取り組んでまいりたいと思っておりますので後程、ご審議の程をお願いいたします。

最後に、皆様方のご健康・ご多幸を祈念いたしましてご挨拶いたします。」

引き続き、ご来賓として芝尾社長がご挨拶されました。



<芝尾社長>

のもと、盛大に執り行われますことを、心からお祝い申し上げます。また、私を含めました会社の幹部を本席にお招き頂きまして、誠に有難うございます。

せっかくでございますので少々時間を頂戴いたしまして、祝辞に代えて会社の近況についてご報告させて頂きたいと思っております。

昨年、私は初めてこの席でご挨拶申し上げました時は、会社の財務が非常に厳しい状況にありまして、会社発足以来、初めての赤字となったこと、第 3 次業務改善という二つの課題があり、着任早々で大変だなあと皆様から激励された記憶を持っておりますが、お蔭様で 15 年度は黒字決算ができました。第 3 次業務改善もだいたい山場を乗り越えたと思っております。

このプロセスの中で会社も大分変わりましたので、簡単に紹介申し上げたいと思っております。

- ◎ 第 3 次業務改善ですが、今年の 10 月 1 日に仕事と社員 (約 115 名) がドコモグループ会社へ移行いたします。
- ◎ 船舶電話の拠点を 16・17 年度にかけて 13 箇所から 8 箇所に集約する。
- ◎ ドコモショップ 17 店舗中、赤字 8 店舗をスリム化を図って、16 店舗を黒字にする。黒字化困難の 1 店舗は撤退した。
- ◎ 資本金を 13 億円から 1 億円に減資し、配当負担の軽減を図る。
- ◎ 昨年の 8 月 1 日に株式が 100% ドコモ資本となった。
- ◎ 昨年の 10 月 1 日に組合が、NTT 労組のドコモ企業本部の傘下に入り、センツウ分会となり労働協約の見直すこととなった。

今後、会社はどうなるかですが、当面収益 200 億円、利益 6 億円を目標に頑張っていく。」との説明がありました。

「皆様今日は、社長の芝尾でございます。

本日は、社友会の第 17 回定期総会に多数の皆様のご出席

*** 15年度の事業計画実施状況・会計報告は満場一致で承認
16年度事業計画についても承認された***

会議に先立ち、高島副会長・木本副会長が紹介され挨拶された。

高島副会長は、前々から総会に出席したいと



<挨拶される高島副会長>

思っておりまして、本日が初めてでございます。元気で過ごしておりますので、今後ともよろしく。



<挨拶される木本副会長>

木本副会長からは、会社を辞めて5年になりますが、東京方面に来る機会もなく皆様にお目にかかれませんでした。今後ともよろしく。

森事務局長から、15年度の事業報告・会計報告が説明され、また、16年度の事業計画について説明し、満場一致で承認されました。

*** 総会後の懇親会開催 ***

総会終了後、12時30分から懇親会を開催した。開催に先立ち、横井元社長の乾杯の音頭で開宴となりました。1年に1回の顔合わせとなりますが皆さん益々元気で歓談されあつという間の2時間でした。



<乾杯される横井元社長>

中締めは、元副社長の山根様の万歳三唱にて今年も無事にお開きとなりました。

来年も元気で再会できることを楽しみにしております。

青山さん米寿のお祝い開催



<ご挨拶される青山さん>

青山峯男氏米寿のお祝い〔青山さんを囲む会〕が5月8日東京銀座ラフィーナで開催されました。

当日は、これまで青山さんにご親交があった方々33名

(但し、関東在住者)が集い、思い出話しに時間が経つのも忘れて過ごされました。

会の開会に当たり、発起人を代表して法安さんからお祝いのお言葉を述べられ、西川夫人(元今治営業所長の西川さんの奥様)から

花束の贈呈、沖本さんからの記念品贈呈とつづき湯沢さんの乾杯で祝宴にはいりました。名古屋から駆けつけて下さった佐藤さんからはお祝いのお言葉と青山様との思い出話を披露されました。最後は、今井さんの三本締めでお開きとなりましたが、かなり酔いがまわった締めとなりました。

*** 会員情報 ***

**三野良直さん (元今治営業所長)
地域の世話役としてご活躍中**

三野良直さんに電話インタビューを行いました。
編集者・・・今は、何をなさっていますか！

三野さん・以前は、身体障害者の送迎ボランティアをしていましたが、今は、地区の老人会と公民館の主催する老人大学の役が忙しくこちらを主にしています。

編集者・・・具体的にはどんなことをしていますか！
三野さん・地区老人会では、月に1度の会報発行、例会主催、上部団体の会合、行事出席、公民館の方も、月1～2度の学習会出席等です。問題は、行事を行うための資料作り、打ち合わせ等の事務方作業でメリハリをつけるのに苦労しております。

編集者・・・何か印象に残ったことは！
三野さん・5月末に新中学生との交流行事で、竹トンボ作りがありました、竹を削る、トンボを飛ばす、工作をする全てが始めてとする子供の多さにびっくりしたね。

編集者・・・他に何か！
三野さん・手空き時間を利用して、田村茂男先生(元工務部長)にお酒の飲み方を、佐伯和生先生(元大阪支店サービス担当部長)にゴルフを、村上功先生(元DS福島店長)にパソコンを、地区の諸先生には囲碁を教えてもらっています。

編集者・・・他の方々との交流など、ありませんか！
三野さん・今年の正月に名古屋、水島迄のエリア内に在住している有志の方々に集まって頂き、例によって例の如しの会合を開きました。

皆さん元気でしたよ。

私もお陰様で元気です。皆様によろしく。

編集者・・・ご協力有難うございました。

《編集担当》

今回は、沖本さんのロシア紀行を掲載予定。
皆様からの投稿をお待ちしております。